



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

## I. 10月のイカ釣り漁況

◎各県の主要漁港における10月の水揚状況について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比683%、平年比0.65%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比539%、平年比1%未満)。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比397%、平年比3%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比288%、平年比44%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比692%、平年比30%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年並で、平年を下回りました(前年比103%、平年比11%)。

◎各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)の月別動向」(鳥取県のみ漁獲量で表示)および「10月の漁獲サイズ」について

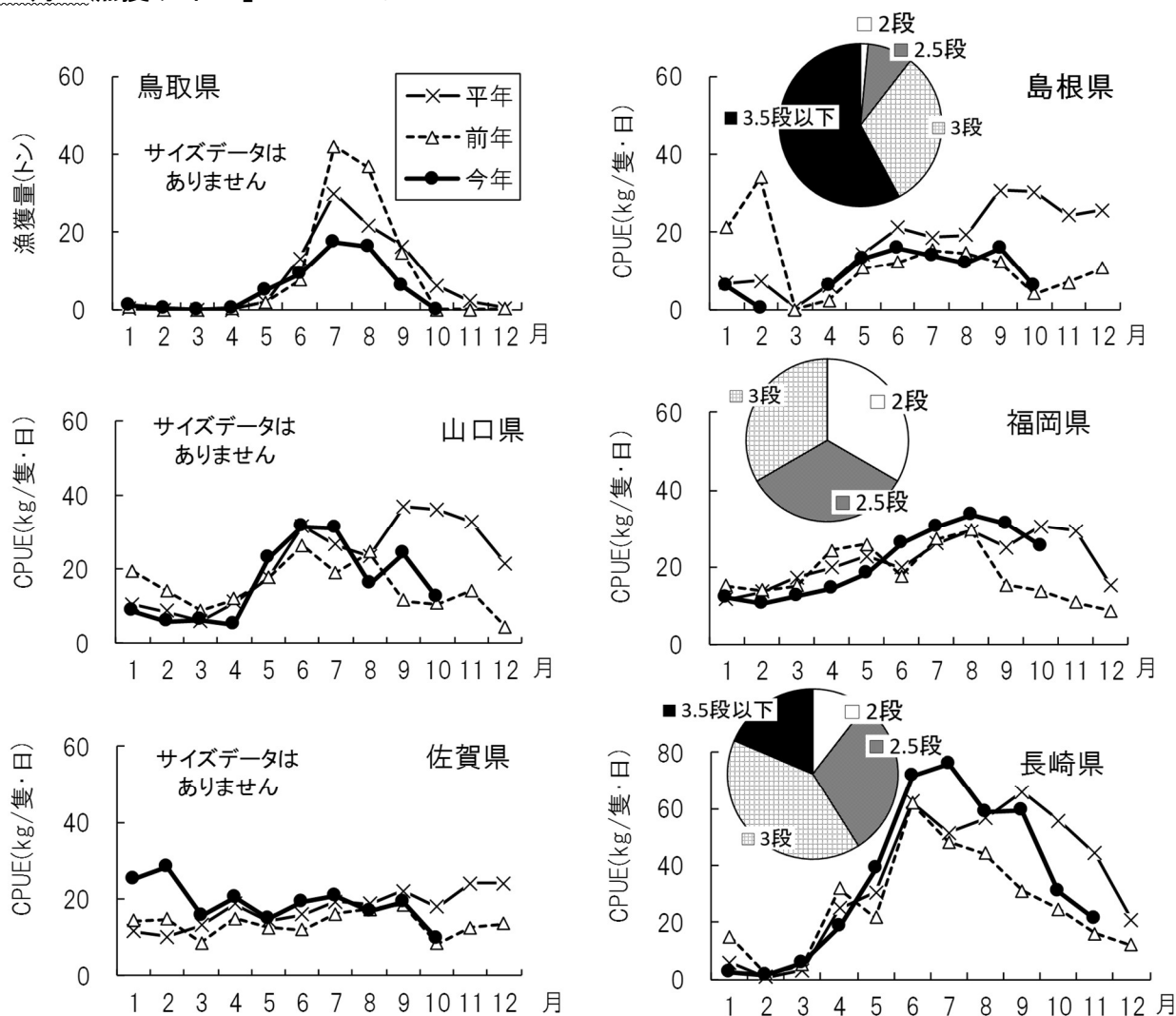


図1 各県の漁獲量またはCPUE(折れ線グラフ)および漁獲サイズの割合(円グラフ)

## Ⅱ. 11月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深50～94 m）の底層水温は 18.7～20.4℃でした。
島根県	陸棚上（85～141m）の底層水温は 13.5～21.2℃でした。
山口県	底層水温は 8～21℃台で、平年並み～かなり高めでした。
福岡県	沖合の底層水温は 17～21℃台で、やや低め～甚だ高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 20.9～21.3℃、対馬東水道は 17.4～22.0℃で、平年値と比べ-0.4～3.5℃でした。
長崎県	五島西沖の水温は 16～21℃台で推移しました。

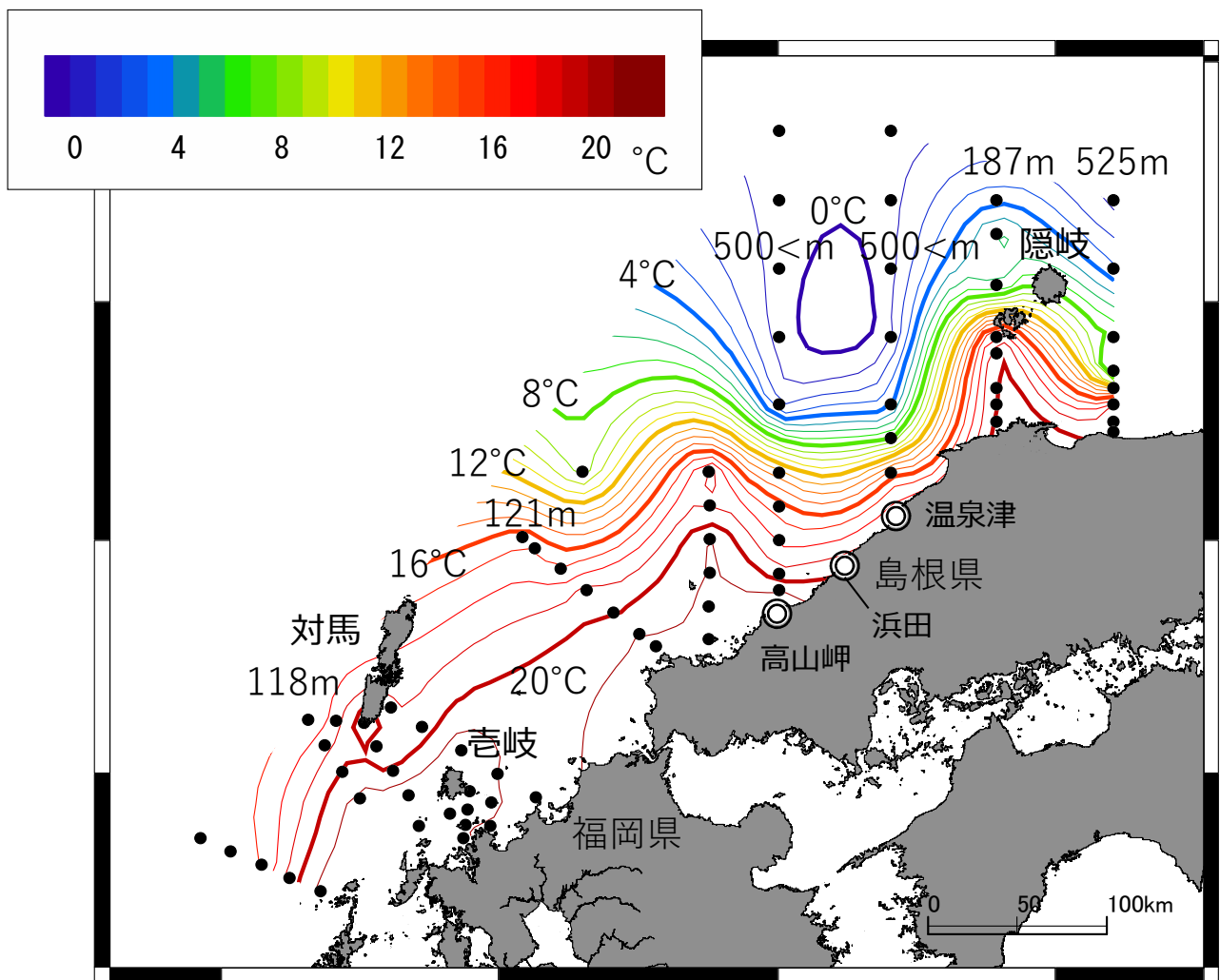


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中で観測点は黒丸（●）で、等温線（同じ水温のところを結んだ線）は色分けした実線で示しています。図中の数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、等温線の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。